

『SDVと電動化がもたらす自動車産業の变革』

中東原油の行方が不透明なこともあり、日本でも電動車の販売台数が最近増加傾向にあります。結果として、SDV(Software Defined Vehicle)の生産・出荷が本格化して来ます。

SDV技術が次世代モビリティの設計・生産、そして自動車部品業界に与える影響について、普段からOEMやTier1とも密接に接していらっしゃる川端氏に、より詳細で専門的な現状をご紹介します。

■日時: **令和 8年9月28日(月)《ハイブリッド開催》**

14:00-15:40(13:45入室開始)

■会場: 富山県新世紀産業機構 技術交流ビル1階(富山市高田529)

※視聴は会場またはオンライン配信のいずれかで可能です。

■募集人員: オンライン先着100名/会場: 先着20名

■申込み: 令和8年9月25日(金)17時 締切

■対象者: 県内企業の経営者、管理者、技術者等

■申込方法: 次のURLあるいはQRコードのフォーム
からお申込みください。

講師



電動モビリティシステム専門職大学
准教授 **川端 由美氏**

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_BWUd_tz2RN2D_RhO_WD1Sw



・モビリティ分野研究会への新規入会ご希望の方は、
「裏面: 入会申込書」で申込みください。(FAX, Eメール、電話でも可)

お問合わせ (公財)富山県新世紀産業機構 TEL: 076-444-5636 FAX: 076-433-4207
イノベーション推進センター E-mail: m.yoshimura@tonio.or.jp (担当: 吉村)

主催 (公財)富山県新世紀産業機構

協力 とやま技術交流クラブ

講師 川端 由美 氏 プロフィール

- ・群馬大学 工学部 MEG(工学修士)。フリーランスジャーナリストとしても活躍。
 - ・住友電工にて研究開発部門の設計エンジニアとして勤務。
 - ・ニ玄社の自動車雑誌NAVIの編集記者となり、その後Car Graphic編集部に移籍。
 - ・ミュンヘンに本社を置く戦略コンサルティング会社ローランド・ベルガーにてイノベーションディレクターとして勤務。ジャーナリストとしてのキャリアを続けながら、モビリティを超えた世界最先端技術の知見を活かして、様々な分野のイノベーション施策に取り組む。
- 電動モビリティシステム専門職大学が開校と同時に准教授就任。
- ・内閣官房、国土交通省、警察庁、内閣府、環境省、国土交通省などでも専門委員などを務める。
 - ・最新の著書『日本車は生き残れるか?』(講談社)

参加(視聴)方法

1. 申込み後、メールにてセミナーのURLをご案内いたします。インターネット接続環境があれば、このURLをクリックするだけで、パソコンやスマートフォン等から、参加(視聴)いただけます。
2. 当日の参加スケジュールは、下表のとおりです。

時 間	内 容
13:45-14:00	Zoomウェビナーへの入室
14:00-15:30	講演
15:30-15:40	Q&A質問への回答
15:40-16:00	退出、アンケート

3. 講演中は、画面の下部に表示されます「Q&A」からご質問をお受けします。
4. 当日の講演資料は、事前にメール配信するアドレスからダウンロードをお願いします。
5. 講演終了後、アンケートへのご協力をお願いします。

留意事項

- 参加者は事前登録制にしておりますので、視聴用のURLを別の方へ転送することはお控えください。視聴は、1メールアドレスにつき、1名とします。
- 著作権保護等の点から、講演の録画、録音、撮影、およびSNS等へのアップロードは禁止いたします。
- Zoomは無料でご利用いただけますが、インターネットに接続するための通信料金は、参加者のご負担となります。
- 講演資料の印刷は可能ですが、データの公開やコピーは禁止いたします。
- ご提供いただいた氏名等の個人情報は、当セミナーの運営のみの目的で使用し、他の目的には使用しません。

モビリティ分野研究会入会申込書

(入会希望の方は、下記に記入ください。)

FAX: 076-433-4207 E-mail:m.yoshimurai@tonio.or.jp

企業名・団体名			
所在地	(〒)		
連絡担当者			
TEL		E-mail	
会員希望者名			
E-mail			
所属部署		職位・職名	